



スイングを解析し、自分にピッタリのラケットを。
ダンロップ・スイングラボ

DUNLOP SWING LABO

Swing Analysis & Advice for Your Best Racket

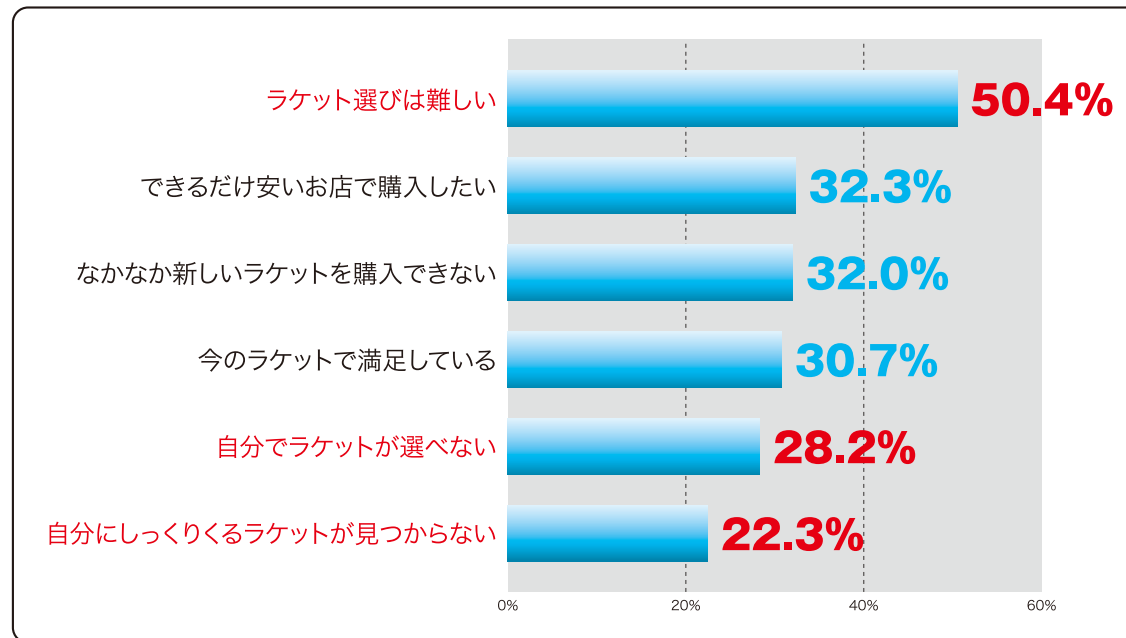


スイング解析システム「スイングラボ」の開発背景

ユーザーのラケットに対する意識調査を実施したところ、「ラケット選びは難しい」と考えているユーザーが約50%存在し、「自分でラケットが選べない」という回答も上位にランクインしました。

ユーザーのラケットに対する意識調査

(N=847人 / 調査結果の上位6項目を抽出)



このようなラケット選びに関する問題点を解決するために、ダンロップはユーザーに最適なラケットを提案できる「スイング解析システム」の開発に着手しました。

※開発にあたり、ラケットフィッティングで実績のある「ラケットドック」のアドバイスをいただきました。

従来のラケット選びとの比較

感覚だけに頼ったラケット選びから、科学的なラケット選びへ。
スイング解析システム「スイングラボ」は、これまでのラケット選びの問題点を解決し、計測データを取り入れた、わかりやすく納得のいくラケット選びを実現しました。

従来のラケット選び

(—__—)
感覚だけに頼ったラケット選び

(>__<)
多すぎるラケットの選択肢
(どのラケットが自分に合うのかわからない)

(—__—)
実感しにくいラケットの性能差

「スイングラボ」によるラケット選び

(^—^)
計測データを取り入れた
科学的なラケット選び

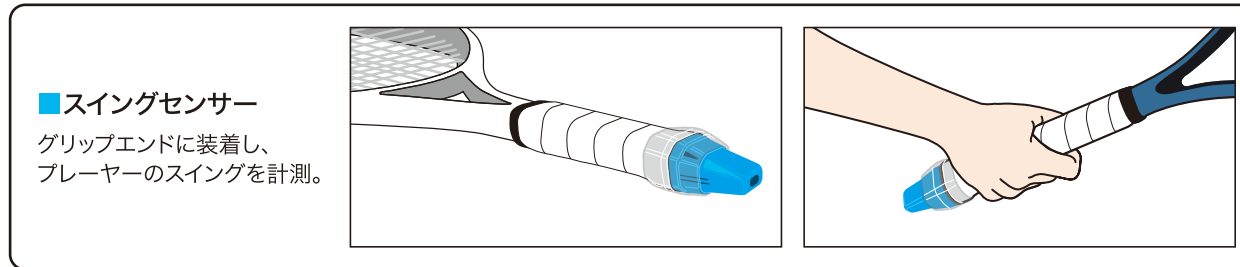
(^o^)
スイングデータから
適切な試打ラケットを選定

(^—^)
計測したデータの差で
ラケットの性能差を確認

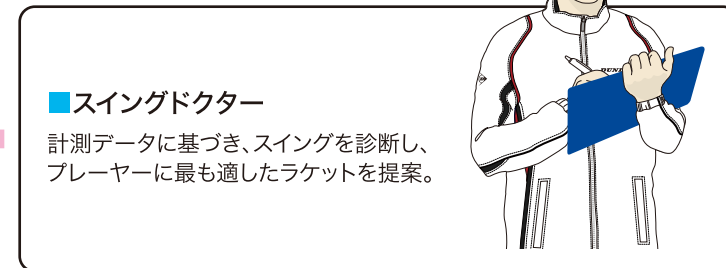
「スイングラボ」の基本構成

「スイングラボ」は、ダンロップが開発したスイングセンサー※1による計測データと専門のスイングドクター※2のアドバイスにより、最適なラケット選びができる最新のモーション計測技術を応用したスイング解析システムです。

※1: 正式名称「DUNLOP SWING SENSOR」 ※2: スイングの診断をおこなう当社認定の専門スタッフ



■計測データ(スイングスピード/スイング方向)



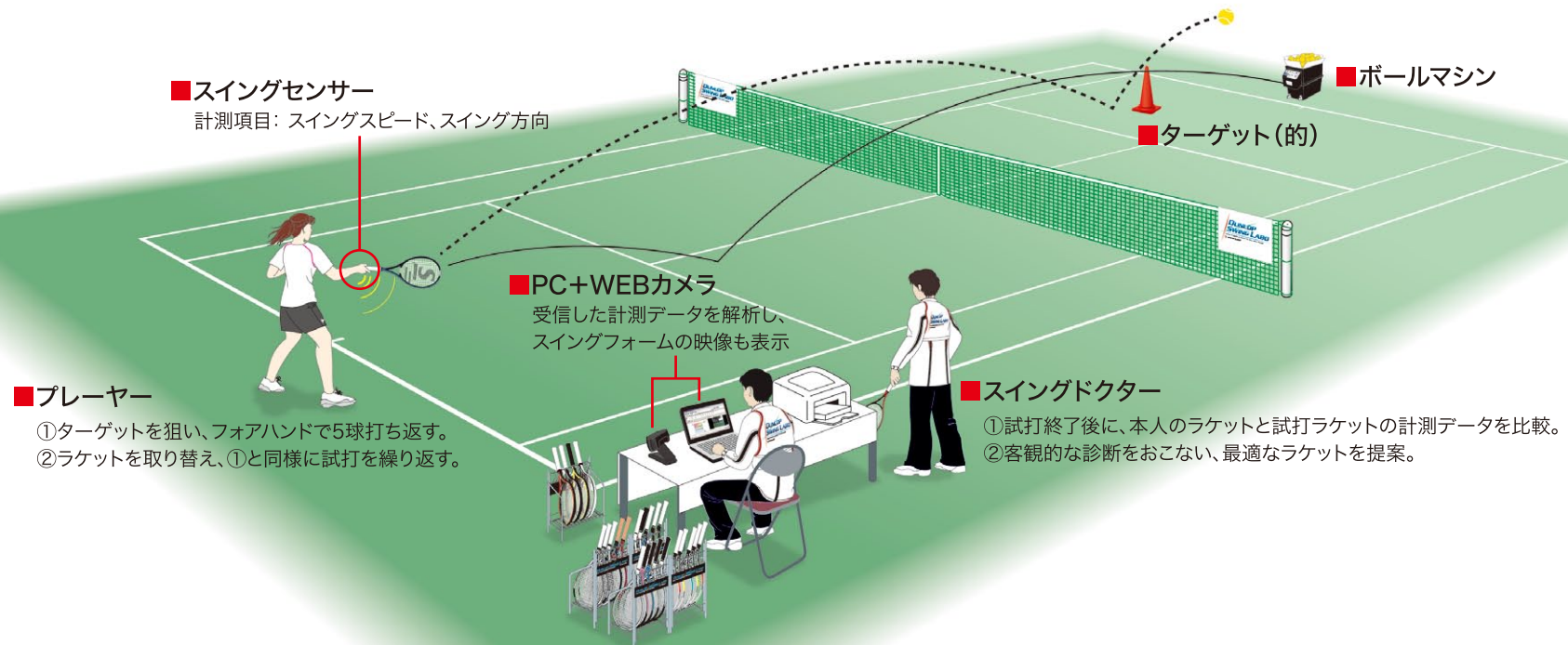
「スイングラボ」の実施方法

ラケットに、スイングセンサーを装着し、
プレーヤーがターゲットを狙って実際にボールを打ち(フォアハンド5打)、スイングの計測をおこないます。

フィッティングのための試打は、現在使用しているラケットからおこない、
基準ラケットから順番に4~5本程度のラケットを取り替えて、それぞれのスイングを計測し、スイング映像も同時に録画。

試打終了後に、スイングドクターが計測データに基づいた客観的な診断をおこない、
プレーヤーが一番合っているラケットを提案します。

基本的な実施方法と手順



[スイングセンサーの役割]

スイングを計測し、グラフに表示

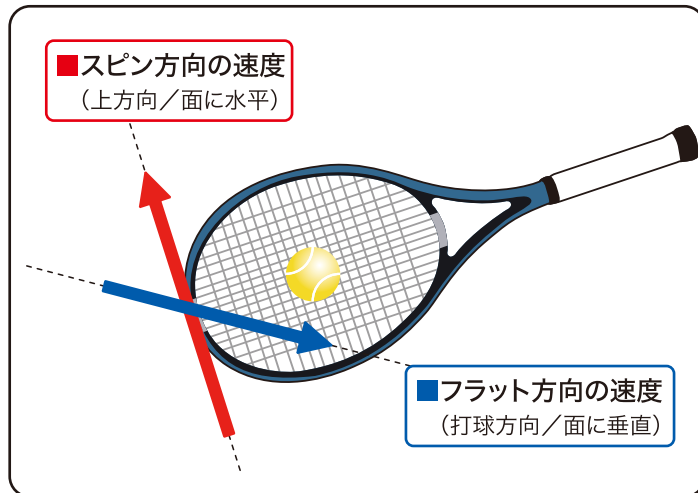
スイングセンサーは、スイングを数値化し、目で見られるかたちにして、その良し悪しを判断できる「スイングラボ」のキーテクノロジーです。

スイングの計測は、インパクト時のスイングスピードと方向を計測。

スピン方向とフラット方向の2つの速度からスイング方向の速度を算出し、PC上のスイングタイプグラフに表示します。

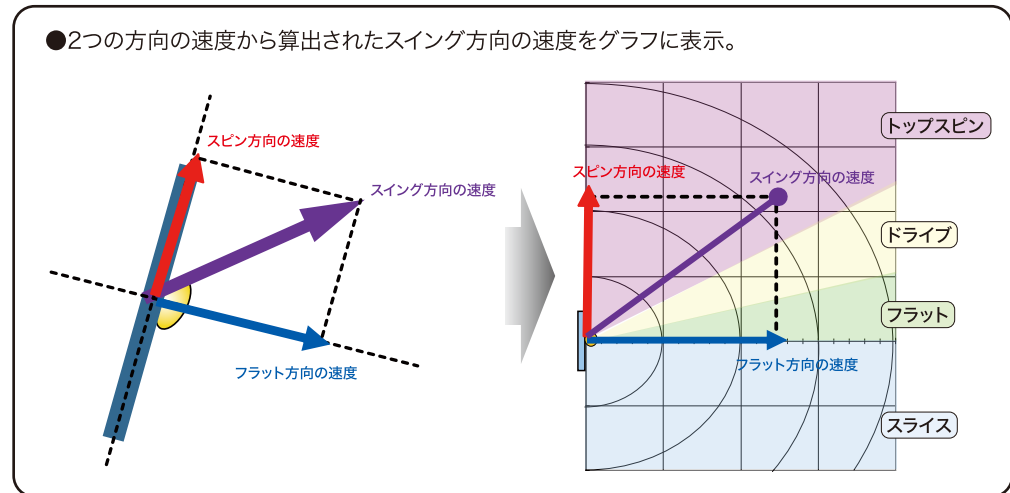
このスイングタイプグラフを解析することで、どのようなインパクトであったのかが一目でわかり、ラケットの違いによる微妙なスイング変化も判断することができます。

インパクト時のスイングスピードと方向を計測



スイングタイプグラフの見方

グラフ上の線の長さは、スイングスピードを示し、線の方向は、スイング方向を表示。

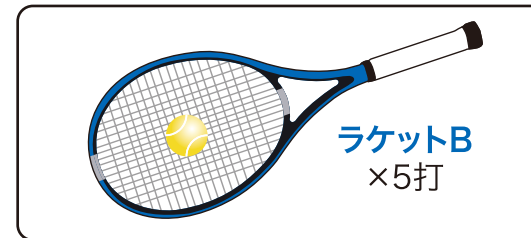
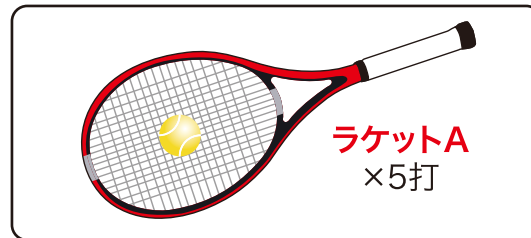


[計測データの活用方法①]

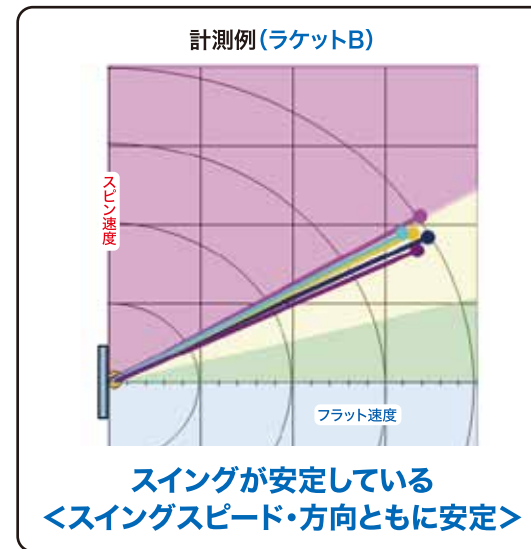
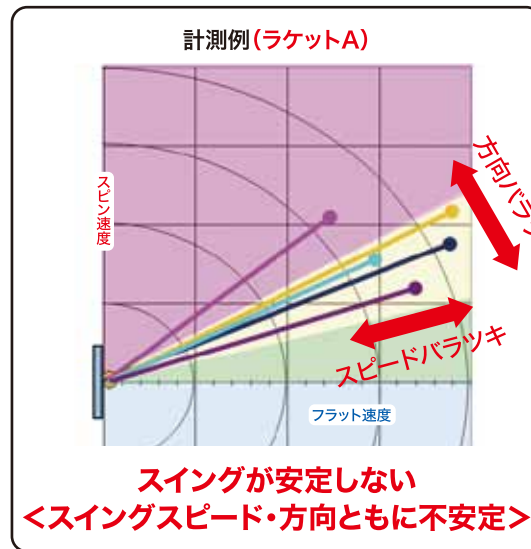
スイングの安定度を表示

プレーヤーがターゲットを狙って打ったフォアハンド5打を計測し、それぞれのスイングスピードと方向をグラフに表示。
試打したラケット別にグラフを比較することにより、スイングの安定度が一目でわかります。

ラケット別にフォアハンド5打を計測



スイングタイプグラフの見方



- 1球目
- 2球目
- 3球目
- 4球目
- 5球目

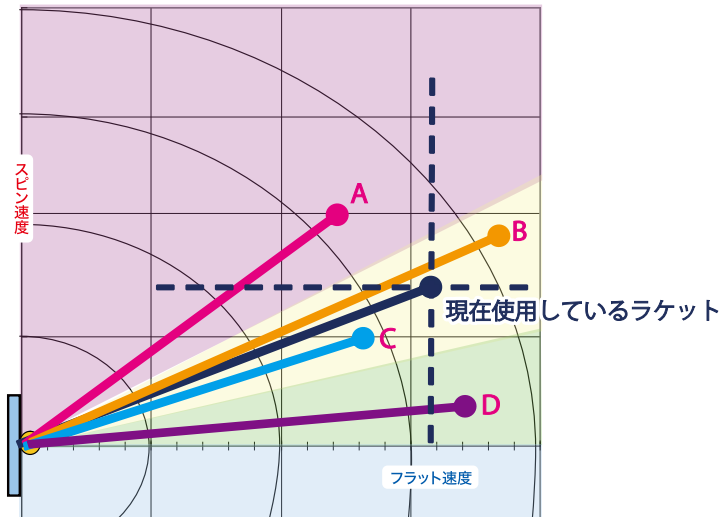
グラフ上の線の長さは、スイングスピードを示し、線の方向は、スイング方向を表示。

ラケット別のスイングデータを比較

プレーヤーが現在使用しているラケットを含めた複数のラケットで試打をおこない、それぞれ5打の平均値をグラフに表示。
この平均値を比較することにより、各ラケットにおけるスイングの特徴が一目でわかります。

スイングタイプグラフの見方

■各ラケットで試打した5打の平均値を表示。



現在使用しているラケットとの比較

- ラケットA → あたりが薄い → 上方方向に、こすっている
- ラケットB → スイングが速い → しっかり振れている
- ラケットC → スイングが遅い → 振りを抑えている
- ラケットD → あたりが厚い → 打球方向に押している

試打ラケットの選定方法

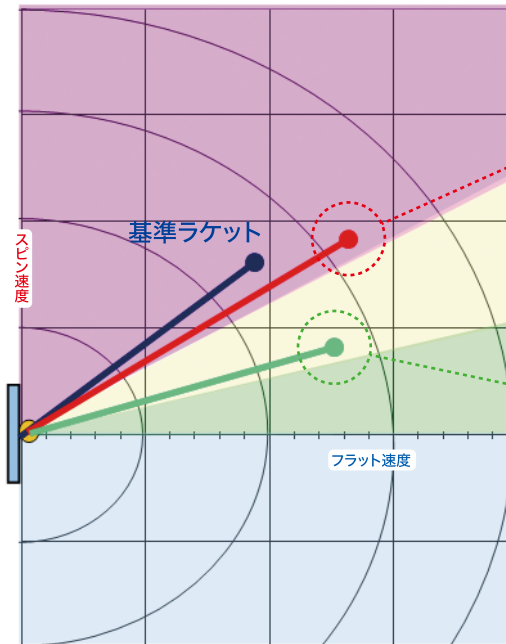
現在使用しているラケットの次に、基準ラケットでスイングを計測します。

基準ラケットは当社のラインナップの中で、仕様や性能など、中間的な特性を持つ「SRIXON Revo X4.0」を使用。
計測した基準ラケットのデータを目安に、プレーヤーに必要なラケットの特性を見極めながら、適切な試打ラケットを選定します。



試打ラケットの選定例

SRIXON Revo X4.0 基準ラケットでのスイングが、振り上げが大きく、球威がない場合。



■ 球威を上げるための要件

- スイングスピードの増加

■ 必要なラケットの特性

アウトを恐れずに振れる
飛びを抑えたラケット



■ 球威を上げるための要件

- 振り上げを抑えた厚いあたり

■ 必要なラケットの特性

振り上げなくても打球が持ち上がる
球もちのよいラケット



ベストフィットラケットの選定方法

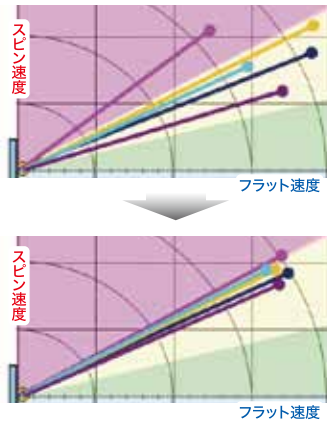
合うラケットとは、テニスのパフォーマンスが向上するラケット。

すなわちスイングが安定し、しっかりと振り切れるラケットです。これを「スイングラボ」では、ベストフィットラケットの定義としています。

具体的には、現在使用しているラケットと比較して、

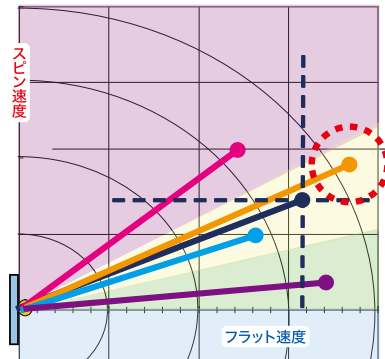
●スイングの安定性では…

よりバラツキが少ない
(計測データで判断)



●スイングスピードでは…

より速く振れている
(計測データで判断)



●打球の飛び方では…

安定性や球威が増している
(スイングドクターが診断)



以上のような項目とスイング映像も確認した上で、総合的に判断し、
プレイヤーに最も合ったラケットを提案します。



スイングを解析し、自分にピッタリのラケットを。



ダンロップ・スイングラボ



■お問い合わせ窓口

株式会社 ダンロップスポーツマーケティング テニス営業本部

東京本社 / 〒108-0075 東京都港区港南3丁目8番1号(森永乳業港南ビル) TEL. 03-5463-7324

大阪支社 / 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1丁目8番24号(新大阪第3ビル) TEL. 06-6392-8500

<http://tennis.dunlop.co.jp>



Dunlop/Srixon Tennis 公式 facebook ページ

<https://www.facebook.com/Dunlop.Srixon.Tennis>